

日韓国交正常化50周年記念事業

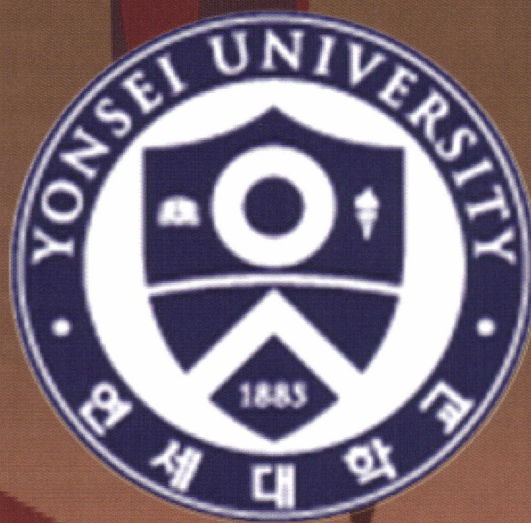
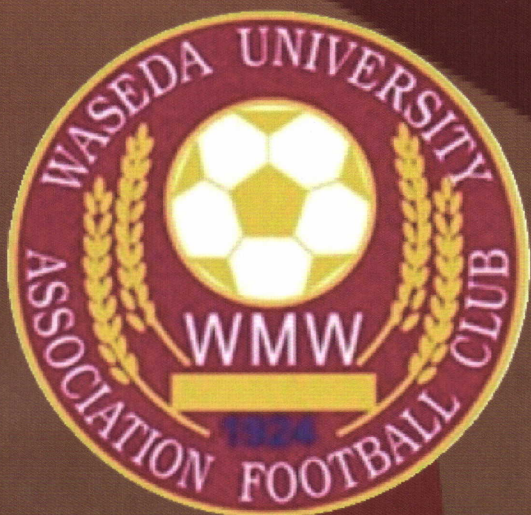
日韓4大学サッカー交流大会



日時：11月29日（日） 13：00 Kick Off

場所：味の素フィールド西が丘 ※入場無料

早稲田大学・高麗大学校 連合チーム vs 慶應義塾大学・延世大学校 連合チーム



主催

日韓4大学サッカー交流大会実行委員会

主管

公益財団法人東京都サッカー協会 / 早稲田大学ア式蹴球部 / 慶應義塾体育会サッカー部

後援

一般財団法人全日本大学サッカー連盟

今大会の目的と経緯

今大会は本年が日韓国交正常化 50 周年にあたるのを記念し、民間サイドから両国友好に寄与するとともに、両国の各界をリードする 4 つの私立大学の相互親善を更に深めることを目的にしております。

慶應・延世連合vs早稲田・高麗連合という試合形式は両国のサッカー界にとって歴史的イベントであった「日韓共催 2002 年 FIFA ワールドカップ™」開催前年に初めて行われました。

今回はそれを再現する形で日韓国交正常化 50 周年という節目の年に今後の日韓サッカー交流の一層の発展更には両国関係の一層の進展を祈念して開催するものです。日本国政府及び駐日韓国大使館からも日韓交流の一層の促進に資するものとして今大会の開催に賛同をいただいております。

慶應義塾大学と延世大学校、早稲田大学と高麗大学校の定期戦の開始は両国国交正常化より前に遡り、その積み重ねは 50 年以上に及びます。他国人、異文化間の接触は時に困難が伴うものですが、我々はサッカーという素晴らしい文化を共有し、サッカーという共通言語によってさまざまな障壁を超えて真の交流を深め続けて参りました。そしてその交流の歴史は 4 大学 08 が大きく貢献したワールドカップ史上初の共催大会の大成功という一つの果実をもたらしたという自負を持っています。サッカーを通じてコラボレートすることで、日韓両国の距離が民間同士互いに手を伸ばせば触れ合えるまでに近づくことができる。そんな期待がこの大会には込められています。

各大学紹介

高麗大学校

創部 1923 年より 90 余年、2014 年ワールドカップ監督の洪明甫（ホン・ミョンボ）や元アーセナルの朴主永（パク・ジュヨン）など、数多くの名選手を輩出し、韓国サッカー界の発展に多くの功績を残す。現在も大学リーグをはじめ国内大会での優秀な成績にてその伝統をついでいる。

早稲田大学

1924 年の創部以来、常にサッカー界をリードし、数々の日本代表選手を輩出してきた。関東大学リーグ 1 部優勝 26 回、全日本大学選手権優勝 12 回、総理大臣杯優勝 2 回、天皇杯優勝 4 回は、他大学の追従を許さない成績である。

今年も 19 年ぶりの関東リーグ制覇を目指し闘う。昨年創部 90 周年を迎え、またここから、100 周年に向けてさらなる発展を目指している。

延世大学校

1921 年に延専サッカーして始まり、数多くの実績を残してきた。韓国サッカーの歴史の中で名実共に名門校である。サガン鳥栖の金民友（キム・ミヌ）、2010 年ワールドカップ監督の許丁茂（ホ・ジョンム）、慶應義塾体育会サッカー部前監督李宇諤（イ・ウヨン）など多くの有名選手を輩出している。

慶應義塾大学

1927 年創部。日本代表主将の経験も持つ現日本サッカー協会会長・大仁邦彌氏を始め、最近では現在ブンデスリーガ・マインツで活躍する武藤嘉紀など多くの人材を輩出し続けている。

また良き伝統として「学生主体」「自主性の追求」をモットーにしており、部員一人一人がチームのために自分に何ができるのかを考え行動している。そして今、シーズン目標である関東大学リーグ優勝を現実のものとすべく日々の練習に励む。